

令和 7 年度兵庫県中播磨県民センター 重要施策（案）

令和 7 年 2 月

目指す姿

「多様な地域に個性（ひと）が輝く中播磨」を目指し、4本柱にて施策を展開

I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

2025年大阪・関西万博、瀬戸内国際芸術祭等を契機に、国内外に地域の魅力を発信するとともに、交流基盤の整備・利活用を進め、**一層のにぎわいを創出**

II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

公民連携による地域課題の解決や、脱炭素化に向けた取り組みの推進、若者等へのチャレンジの支援により、**地域に新たな活力を生み出す**

III ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

地域団体等の活動支援や、地域ぐるみで支え合う暮らしの推進により、**住み慣れたまちで誰もが安心して健やかに生活できる地域づくり**を推進

IV 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

安全安心な暮らしの推進や、子どもたちの郷土愛の醸成、豊かな自然の維持・保全等に取り組み、**「ふるさと」中播磨を次の世代に受け継ぐ**

I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

【拡】 姫路城+（プラス） 1の交流促進（銀の馬車道等）

: 15,400千円

姫路城+ 1の周遊観光を目指し、中播磨のグルメや歴史遺産といった様々な観光資源をPRすることで、中播磨全体への誘客を促進

事業内容

【新】 1 メディア（ラジオ、SNS等）を活用したサイクリングPR

ひょうごサイクリングモデルルート「銀の馬車道・鉱石の道周遊ルート」を活用し、日本遺産の沿線地域へ誘客を促進

ラジオやSNS等を活用し、日本遺産沿線地域のサイクリングをPR



【新】 2 「中播磨ウォーキング&サイクリングマップ（仮）」作成

メディアを活用したサイクリング事業と連動して、グルメや歴史遺産といった様々な観光資源を掲載した「中播磨ウォーキング&サイクリングマップ（仮）」を作成し、サイクリングや街歩きを通じた誘客を促進

マップは日本語版と、宿泊後に目的地を決めることの多い欧米からの旅行者を対象に英語版を作成



I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

【拡】 姫路城+（プラス）1の交流促進（銀の馬車道等）

: 15,400千円

【拡】 3 見て・触れて楽しむ「銀の馬車道」

- ① 各種イベントにおいて、銀の馬車道公式キャラクター「ハヤブ」に扮したポニーを登場させ注目を集める。また「ハヤブ」の情報をSNSで発信することによりフォロワー数のさらなる増加を図る
- ② 銀の馬車道沿線にある銀の馬車道をイメージしたアート作品を設置し、地域内外へ発信（銀の馬車道ネットワーク協議会総会承認後実施）

4 銀の馬車道ブランドの推進

銀鉱石をイメージした白いかぼちゃなど沿線でしか味わえない商品のブランド化を進め、活用することにより、地域イメージの向上と来訪者の誘致を推進（銀の馬車道ネットワーク協議会総会承認後実施）



1 多様な人が行き交う「交流」中播磨

海の玄関口「姫路港」を起点とした瀬戸内周遊クルーズ：4,400千円

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催時に、兵庫・岡山・香川にある様々な観光資源（姫路城、直島 等）をリンクさせ、訪日外国人を含む観光客の誘客、周遊を促進させるとともに、姫路港の利用促進を図る

事業内容

1 概要

観光客の誘客に繋がる効果的なツアーのコース及びSNSを利用した広報計画をコンペ方式により決定し実施

2 実施時期

万博・瀬戸芸開催期間中に3回実施予定

3 募集定員

各便60名程度（高速船をチャーターし実施）



I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

海外クルーズ見本市への出展：1,500千円

海外からのクルーズ客船の姫路港寄港増による地域活性化を目指し、アメリカ合衆国マイアミで開催されるクルーズ見本市「シートレード・クルーズ・グローバル2025」に出展

更に、2025年度は大阪・関西万博により訪日外国人が増加することから、**海外船社本社へのポートセールス**により姫路港への寄港増を図る

事業内容

1 「シートレード・クルーズ・グローバル2025」への出展

姫路港の魅力を世界にPRし寄港を促すため、「シートレード・クルーズ・グローバル(※)2025」に出展する姫路港ポートセールス推進協議会に対し負担金を拠出

(※)シートレード・クルーズ・グローバル

世界クルーズ船社等のトップが一堂に集い、講演や商談会等のセールスを実施
国交省港湾局、JNTO（日本政府観光局）、港湾管理者等が日本ブースを共同出展

2 海外船社本社へのポートセールス活動

海外の旅行者が好む、ひょうごフィールドパビリオンなどの特別感ある体験型寄港地観光をセールスポイントとして、海外クルーズ船社の本社訪問によるポートセールスを実施



1 多様な人が行き交う「交流」中播磨

クルーズ客船誘致活動の強化：1,100千円

クルーズ客船の入港時には、乗客・乗員に印象に残るようなおもてなしを提供して今後の再入港に繋がるよう、効果的な歓迎行事を実施。また、姫路港を訪れる旅行者向けに、フィールドパビリオンなど、上質で特別感のある寄港地観光コンテンツを開発

事業内容

1 クルーズ客船乗客等への効果的なおもてなしの提供

姫路港が誘致ターゲットとする中小型ラグジュアリー客船などの寄港時に、今後の再入港に繋がるような効果的な歓迎行事を実施

2 ラグジュアリークルーズ客船向け観光コンテンツ開発

姫路港の規格に適合した中小型ラグジュアリー客船の旅行者が好む、フィールドパビリオンなど上質で特別感ある寄港地観光コンテンツを開発



II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【拡】ものづくりを支える人材確保支援：4,500千円

中播磨地域を支えるものづくり産業の活性化・安定的な発展を図るため、地元企業への認知度向上や、採用力向上の取組み等を行い、**地元中小企業の人材確保を支援**

事業内容

1 高等学校の進路指導担当者と企業との交流会の開催

高等学校の進路指導担当者と地元企業の採用担当者が一堂に会し、生徒への進路指導や企業の採用活動などについて相互理解を深める場を設定し、地元企業への就職を促進



【拡】2 中播磨地域の人材確保に向けた取組の実施

- ① 管内企業の人事担当者を対象に、「採用の成功」に向けた採用ブランディング力を高めるセミナー等を開催
- ② 地元高校生を対象に、管内臨海部のものづくり企業等の魅力を紹介するセミナーを開催
- ③ 中播磨地域の企業に関心のある大学等に出向き、地場産業企業等の魅力を紹介するアウトリーチ説明会を開催
- ④ 県内外の学生を対象に、工場見学や企業研究会を開催



II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【拡】中はりま農業パワーアップ作戦：1,600千円

持続可能な中播磨農業を実現するため、集落営農組織等が省力化等による経営安定を図るために必要なスマート農業技術導入や、肥料高騰対策や環境負荷軽減に向けた、「環境創造型農業（減農薬・減化学肥料栽培等）」や「有機農業（無農薬・無化学肥料栽培）」の面積拡大を支援

事業内容

1 スマート農業の推進

土地利用型農業における省力化や効率化による経営安定に向けて、アシスト機能付きトラクタやドローンの効果を体験できる「実演会」の開催など、地域の実情を踏まえたスマート農業機械の導入を推進

【拡】2 土づくりの推進

緑肥作物の栽培による土づくり技術の普及や、「有機農業」の実証ほ場の設置など、「環境創造型農業」を基本とする多様な需要に対応した多角的経営（ハイブリッド経営）モデルの育成を推進

3 多様な需要に応える経営モデルの育成

有機農業体験や消費者との交流等、収益性の高い経営モデルを導入し多様な需要に応える農業者を育成するため、消費者等のニーズ把握や、生産者と実需者(消費者)とのマッチング(調整)を支援



II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【新】中播磨地域「農産物をまもり・ひきつぐプロジェクト」：2,800千円

網干メロン、ゆず、葉物野菜など地域を象徴する農産物のブランド力を強化し、消費者や観光客に向けたPRを実施する等、農業生産振興だけでなく地域の活性化につながる取組を支援

事業内容

1 実需者と生産者の連携活動支援

実需者（飲食店や観光業者等）と生産者が専門家の知見などを活用し、中播磨地域農産物の価値を消費者等へ訴求するために実施する活動を支援

2 地域農産物生産体制の強化

デジタル技術の活用等による生産・加工体制・生産技術等の改善のほか、担い手づくりを支援

3 中播磨地域農産物のPR

デジタルブック、パンフレット等のPR資材を作成



【網干メロン】

III ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

【新】農福マッチングプロジェクト：4,200千円

人手不足や後継者不足が課題となっている中播磨地域の**農業者**と、仕事を探している**福祉事業所**をシステムでマッチングし、**農福連携事業の推進と地域交流の活性化をめざす**

事業内容

1 中播磨農福連携協議会の設立

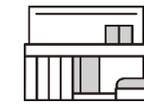
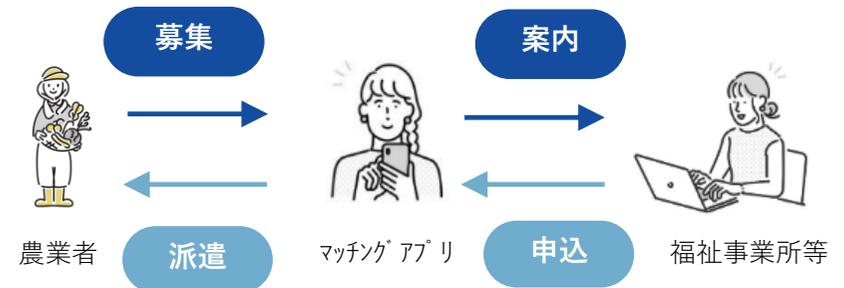
農業者、福祉事業所、行政等を構成員とした協議会を設立し、定期的に意見交換を行うほか、講演会等により農業・福祉双方への理解を深める機会を設ける

2 農業者の担い手確保、障害者等の雇用の創出

「農業⇄福祉マッチングシステム（仮称）」をワンストップ型のアプリで運営することで、農業者のタイムリーな人材確保と障害者等の雇用機会の創出につなげる

3 農業生産活動の拡大

農林水産省が進める農業と福祉両方の知見を有する専門家を育成する「農福連携技術支援者育成研修」を終了した農福連携技術支援者を農業者、福祉事業所等へ派遣し、事前の体験やマッチング後のフォローを実施



中播磨農福連携協議会

- 関係者の意見交換・調整等
- マッチングのフォローアップ



IV 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

防災リーダーフォローアップ講座の開催：190千円

阪神・淡路大震災30年を機に、次世代に「繋ぐ」記念事業を展開

この震災では、地域のつながりが復興に大きな役割を果たしたが、この共助の取組を支える自主防災組織の活動を活性化させるため、防災リーダーフォローアップ講座を開催

事業内容

1 概要

「ひょうご防災リーダー講座」を受講した管内の修了者が「共助の担い手」として自主防災組織の第一線で活躍できるように、能登半島地震など大規模災害で得られた知見を共有する防災リーダーフォローアップ講座を開催

2 開催時期

令和7年12月～令和8年1月頃

3 参加対象

ひょうご防災リーダー講座修了者等 50名程度

4 内容

初動対応や被災者支援など、能登半島地震を踏まえて検討している県の取組に関する情報提供や有識者による講義を実施



IV 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

【拡】未来へつなぐ中はりまの農業水利の歴史事業：2,000千円

古くから豊かな自然環境と共生してきた中播磨地域には、**歴史的・文化的・技術的価値の高い農業水利施設が数多く存在している**。次世代を担う子どもたちへそれらを継承しふるさと意識の醸成を図る

事業内容

1 概要

令和6年度に西光寺野疏水路（さいこうじのそすいろ）が世界かんがい施設遺産に登録を受けて、これを核とした農業水利施設の価値を啓発

【新】2 PR用資材の作成

世界かんがい施設遺産登録に係るPR冊子の作成

【新】3 施設の整備

案内看板の設置やベンチ等の簡易な施設の整備

【拡】4 学習会等の開催助成

子供たちを対象にした学習会や、地域遺産として施設の役割を啓発するためのウォーキングイベントの開催を支援





兵庫県